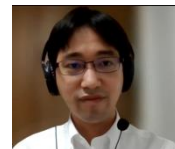


## 知ろう！はじめよう！地域での環境活動

日時：2023年7月13日（木）12:30～14:15 参加者：33名  
 開催形式：オンライン（Zoom） 主催：多摩地域の消費者団体交流会実行委員会  
 東京都消費者月間協賛事業

使い捨てプラスチックの大幅削減を可能にするマイ容器の利用増加や、リユース容器の仕組み導入に向けて活動している、グリーンピース・ジャパンのスタッフの方と西荻窪の市民グループの方から様々な企業の取り組みの変化や、地域での活動の広げ方などをお聞きました。分散交流では「地域での環境活動、何ができそう？」をテーマに感想も含めグループで交流しました。



司会：村橋 悠 さん  
 東京三弁護士会多摩支部



釜井 英法 さん  
 東京消費者充実ねっと

## 開会挨拶

多摩地域の消費者団体交流会は、2012年から毎年開催されており今年で12回目になります。2020年からは、開催形式をオンラインセミナー&交流会とし、環境をテーマに開催しています。今年はプラスチックを減らす取り組みを進めている団体からの講演と、地域で具体的に実践されている方の報告をお聞きし、自分たちはどう行動できるか考え合いたいと思います。

## 「地域からアクションを起こそう！」

～西荻グッバイウェイスト大作戦の紹介と国際的なプラスチック問題の現状や解決策について～  
 国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン 儀同 千弥さん

## 「なぜ脱プラ？プラスチックごみの問題」～発生抑制・リデュースやリユース・リフィルへの移行～

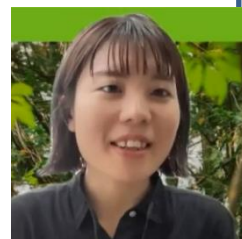
プラスチック問題は「気候変動」「生物多様性の喪失」「汚染や廃棄物」という“地球の三重の危機”全てに影響を与える、国境を超えた国際的な課題です。プラスチックごみは世界全体で9%しかリサイクルされておらず、リサイクルだけでは解決できません。紙や代替素材への移行もありますが、資源を浪費し続ける「使い捨て」のシステムを今後も維持強化することに繋がってしまうので、優先すべきは発生抑制・リデュースや、リユース・リフィルへの移行です。

## 「企業への働きかけ、システムチェンジの実現へ」～使い捨てカップ、積み上げたらスカイツリー6万本？～

グリーンピース・ジャパンでは、日本の大手9つのカフェチェーンの、使い捨てカップ消費量調査を行いました。年間3億6950万個（全て積み上げればスカイツリー約6万本分）の使い捨てカップを消費していることや、消費量の多いチェーンでは店内利用でも使い捨てカップ使用率が高いことがわかりました。調査結果を受け、現在も企業への提案を続けていますが、スターバックスでは店内グラス提供店舗が増えるなど、少しずつ変化が見られます。

## 「解決策はリデュース・リユース」～解決に向けた取り組み 市民・企業・自治体～

「西荻大作戦」とグリーンピースが協働し「マイ容器利用者・マイ容器対応店の増加」「リユースの仕組み導入」を目指し市民が中心となり、イベント開催や店への協力呼びかけ、企業・自治体への提案などを行ってきました。企業や自治体の取り組みとしてゼロウェイストスーパーマーケットの斗々屋（京都）や、東京都が一部共同事業を行っている、再利用可能な容器の仕組み「Loop」や「Megloo」「Re & Go」などがあります。



## 「100人の100歩を目指して楽しくアクション！」～西荻大作戦について～

西荻大作戦メンバー 芹澤 悦子さん



西荻大作戦 趣味つながりの、主婦とカフェ店員の2人が、武本匡弘さんの環境セミナーに参加したことで衝撃を受け、今すぐ何かをしないと地球環境は守れない！と2020年に立ち上げました。西荻窪のカフェを拠点に、こんな世界になったら良いな、こんな街に住めたら良いなとか「2人の楽しい妄想」をいっぱいして、自分たちが興味を持ったこと、ワクワクするイベントを企画。自己満足の楽しいで終わらせず、社会の仕組みを変えるような活動です。

【仲間を増やす】木が枝分かれし、葉が広がっていくように、やりたい人（チーム）に、活動（イベント）を任せて（丸投げして）広がっています。チラシには、未来志向と先取りポイントを！みんなの意識にまだない言葉をちょっとずつ入れて、ちょっと先取り、こんな未来になると良いな意識です。

【オトナカフェ】「政治や環境をもっと日常会話に」そんな思いから、知識をインプットするのではなく、専門知識がなくても自由に参加できる、参加者どうし語り合うイベントも開催しています。

## 開会挨拶

講演と報告をお聞きし、脱プラスチックについてや、これからの社会の行方についてなど、大いに考えさせられ、又、得ることが沢山ありました。

少し年を重ねている私たちですが、これからも頑張っていきたいと思えるセミナーでした。きっと参加した皆さんも同じように感じたのではないのでしょうか。

本日は、ありがとうございました。



五十嵐 ちづ子 さん  
 多摩のくらしを考えるコンシューマーズ・ネットワーク